

花巻市博物館開館15周年記念特別展 「発掘された日本列島2019」を開催します

～ 8月2日から9月10日まで、近年発掘された遺跡など注目の12遺跡について速報展示 ～

花巻市博物館では、今年開館15周年を迎えるにあたり、特別展として「発掘された日本列島2019」を開催し、近年発掘された遺跡や成果がまとまった注目の12遺跡473点を速報展示します。また、「福島への復旧・復興と埋蔵文化財」、「記念物100年」の展示、さらに、地域展示として「花巻城—南部領の成立と展開」も併せて紹介します。

特別展「発掘された日本列島2019」の概要

- 1 開催期間 令和元年8月2日(金)から令和元年9月10日(火)まで
午前8時30分から午後4時30分
- 2 開催場所 花巻市博物館企画展示室
- 3 入館料 一般600円、高校生・学生400円、小学生・中学生200円
※20人以上の団体は100円引き
- 4 同時開催 地域展示「花巻城—南部領の成立と展開」
- 5 関連行事
 - ◇オープニングイベント(無料)
「ユネスコ無形文化遺産 早池峰神楽 大償神楽」
日時 8月2日(金)13時30分～14時30分
 - ◇記念講演会(無料)
「発掘された日本列島2019の見どころ」
講師 藤井幸司(ふじい こうじ)氏(文化庁文化財第二課埋蔵文化財部門文化財調査官)
日時 8月3日(土)13時30分～15時
 - ◇考古学講座(無料)
 - ①「岩手と福島の復旧復興事業と埋蔵文化財調査」
講師 杉沢昭太郎(すぎさわ しょうたろう)氏
(公益財団法人岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター主任文化財専門員)
日時 8月10日(土)13時30分～15時
 - ②「花巻城跡発掘調査のあゆみ」
講師 菊池 賢(きくち さとし)氏(花巻市総合文化財センター主査(学芸員))
日時 8月25日(日)13時30分～15時
 - ③「花巻の中世城館を歩く」
講師 中村良幸(なかむら よしゆき)氏(花巻市総合文化財センター文化財専門官)
日時 9月7日(土)13時30分～15時
 - ◇館長講座(無料)
「南部領の街道と藩境」
日時 8月24日(土)13時30分～15時
 - ◇Specialギャラリートーク
「知られざる列島展の魅せ方」
講師 桃井宏和(ももい ひろかず)氏(公益財団法人元興寺文化財研究所 研究員)
日時 8月17日(土)13時30分～14時30分
場所 企画展示室
 - ◇学芸員によるギャラリートーク「展示解説」(要入館料)
日時 8月4日(日)、11日(日・祝)、12日(月・祝)、18日(日)、25日(日)、
9月1日(日)、8日(日)
※8月は11時～12時、9月は14時～15時
場所 企画展示室

「発掘された日本列島2019」

◆縄文時代 白神山地東麓縄文遺跡群

世界自然遺産の白神山地の麓にある白神山地東麓縄文遺跡群は、縄文時代1万年の歴史を示す17遺跡から構成される遺跡群です。平成15年～27年にかけて実施された発掘調査によって、縄文時代の開始期にあたる草創期から終焉の晩期まで、1万年以上もの長きにわたり、この地が利用されたことが分かりました。

◆近代 富山城下町遺跡

富山県富山市にあるこの遺跡は、江戸時代の城下町に位置し、近代以降は富山市随一の繁華街として栄えてきました。平成28年、市街地再開発事業に伴う発掘調査が実施され、近代の明治～昭和時代に掘られた穴などから破片で4,510点を超える大量の盃が出土しました。その盃の中に、昭和15年に開催予定であった幻の東京オリンピック記念盃の破片も含まれており、注目されています。

◆福島県の復旧・復興と埋蔵文化財

今もなお復旧復興事業が続く、福島県の浜通り地域は、海の道と陸の道によって各地と結ばれ、個性豊かな文化を育んできた魅力ある地域です。弥生時代から古墳時代にかけて、日本列島の西で育まれた水田稲作や古墳などの新しい文化が北に伝わる中継地のようなあり方を示します。これらの歴史を裏付ける遺跡と遺物から、地域に根付いた豊かな歴史文化を紹介します。

◆記念物100年

今年度は、文化財保護法の前身で、記念物を指定し保護する制度ができて100年の節目にあたります。記念物の保護と重要性を広く周知することを目的に、トキやカモシカの剥製などを展示し「記念物100年」の歩みを紹介します。

地域展示「花巻城一南部領の成立と展開」

東北の近世幕開けの契機となった豊臣秀吉による奥羽仕置に注目し、花巻やその周辺が中世から近世へ移り変わる様相を、花巻城や周辺地域の城館遺跡の発掘調査成果などを通してたどります。

《参考》

発掘された日本列島とは？

平成7年度から始まり、今年度で25回目となります。日本では毎年8,000件近い発掘調査が行われていますが、その成果に触れる機会は極めて限られています。そこで、より多くの方が埋蔵文化財に親しみ、その保護の重要性に関する理解を深めることを目的に開催されています。

全国規模のこの展覧会は、県内において平成10年と平成28年に岩手県立博物館で、平成16年と今年、花巻市博物館で開催することになっています。

今年度は、東京都江戸東京博物館を皮切りに、花巻市博物館、三内丸山遺跡センター、名古屋市博物館、福岡県大野城心のふるさと館を巡回します。